



# 田園調布中だより

発行日 令和6年4月20日  
令和6年度 4月号  
大田区立田園調布中学校  
校長 田谷 至克

## 令和6年度のスタートにあたって

大田区立田園調布中学校長 田谷 至克

春暖の候、保護者、地域、近隣の学校、関係機関等の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また日頃より、本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。この4月に本校校長を拝命しました、田谷至克（たや のりよし）と申します。どうぞよろしく願いいたします。

○4月8日（月）には始業式を実施しました。しっかりとした挨拶、真剣に話を聴く態度等、さすが田園調布中学校の生徒だと早々から感心しました。

○4月9日（火）には、45名の新生を迎え、入学式を挙行了しました。

### <令和6年度入学式 校長式辞概要（令和6年4月9日）>

新生の皆さん、入学おめでとう。皆さんは、今日からいよいよ田園調布中学校の一員です。私たち教職員、在校生一同は、皆さんの入学をずっと心待ちにしていました。

中学生になった今、「自ら進んで行動できる姿勢」を大切にしてください。

1961年、今から63年前のことですが、

アメリカ第35代大統領 JOHN F. KENNEDY が、就任演説で話した有名な言葉です。

*And so, my fellow Americans,*

*Ask not what your country can do for you,*

*Ask what you can do for your country.*

「わが同胞のアメリカ人よ、国が自分に何をしてくれるのかを問うのではなく、自分が国のために何ができるのかを問おう。」という意味です。

「国」を「家族、友人、学校」に置き換えてみてください。

「家族、友人、学校が自分に何をしてくれるのかを問うのではなく、自分が家族、友人、学校のために何ができるのかを問おう。」となりますね。

ぜひ、「自ら進んで主体的に行動できる力を養うこと」を大切に、この三年間の中学校生活を充実させてくれることを願っています。

さて、本年度は、次の3点について一層の推進・充実を図ることを重点課題とし、こどもたちにとって田園調布中学校が一層「魅力ある学び舎、誇れる学校」となることを目指して取り組んでいきます。

○タブレット等 ICT 機器を活用した分かりやすい授業

○思いやりや主体性を育む体験活動や学校行事

○考え・議論する道徳

○4月20日（土）には、土曜授業、セーフティ教室及び保護者会を実施したところです。

教職員紹介（詳細は裏面参照）、令和6年度学校経営方針、年間行事予定、生活指導等についてご案内しました。

あわせて、教職員の働き方改革の一環として、2学期の通知表所見欄を削除することについてご説明しました。2学期末は成績処理、面談の準備、進路関係書類の作成、部活動指導などが重なるため、本校では教員の超過勤務が常態化しています。そこで近隣中学校の状況も踏まえ、事前にPTA役員の皆様にも相談しつつ決定しましたので、何卒ご了承ください。今後は、12月の三者面談を一層有効に活用していきます。

校長として、これからの日本を担っていくこどもたち一人一人が、夢や目標をしっかりともち、自己実現を図ることができる学校づくりをしていく所存です。また、こどもたちが確かな学力を身に付け、毎日元気で楽しい学校生活を送ることができるよう誠実にそして心を込めて教育にあたって参ります。

今後とも、ご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

令和6年度 教職員紹介（掲載なし）